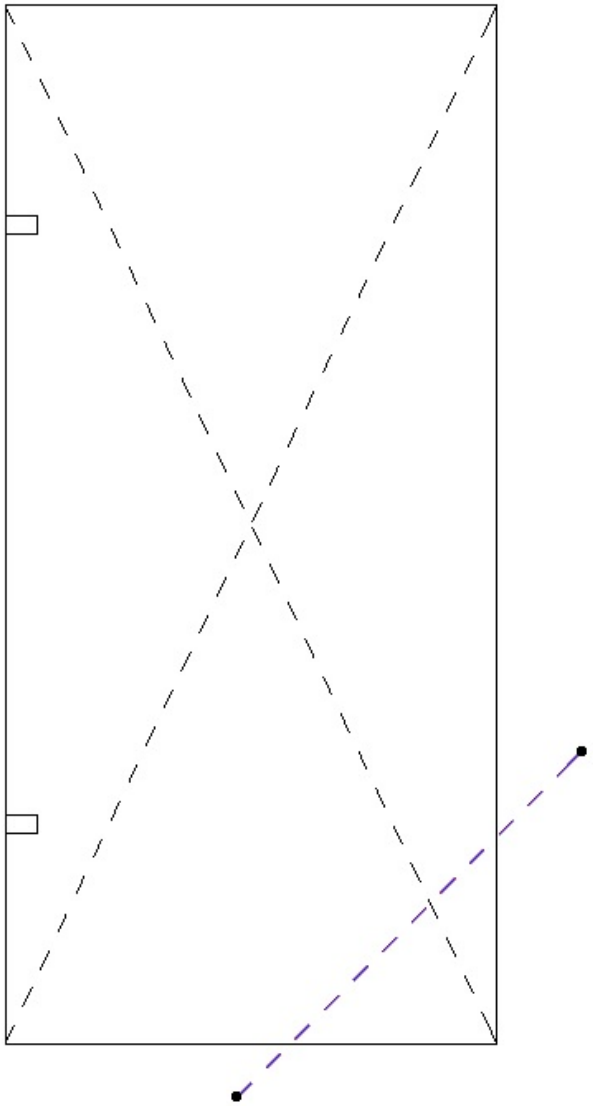
オブジェクト・窓

カーポート（テラス）の隅切り加工（モルフツール使用）

モルフツールを使用して、カーポートやテラスの角をカットする手順です。

1. 配置したカーポートを選択し、右クリックから選択内容をモルフに変換をクリックします。

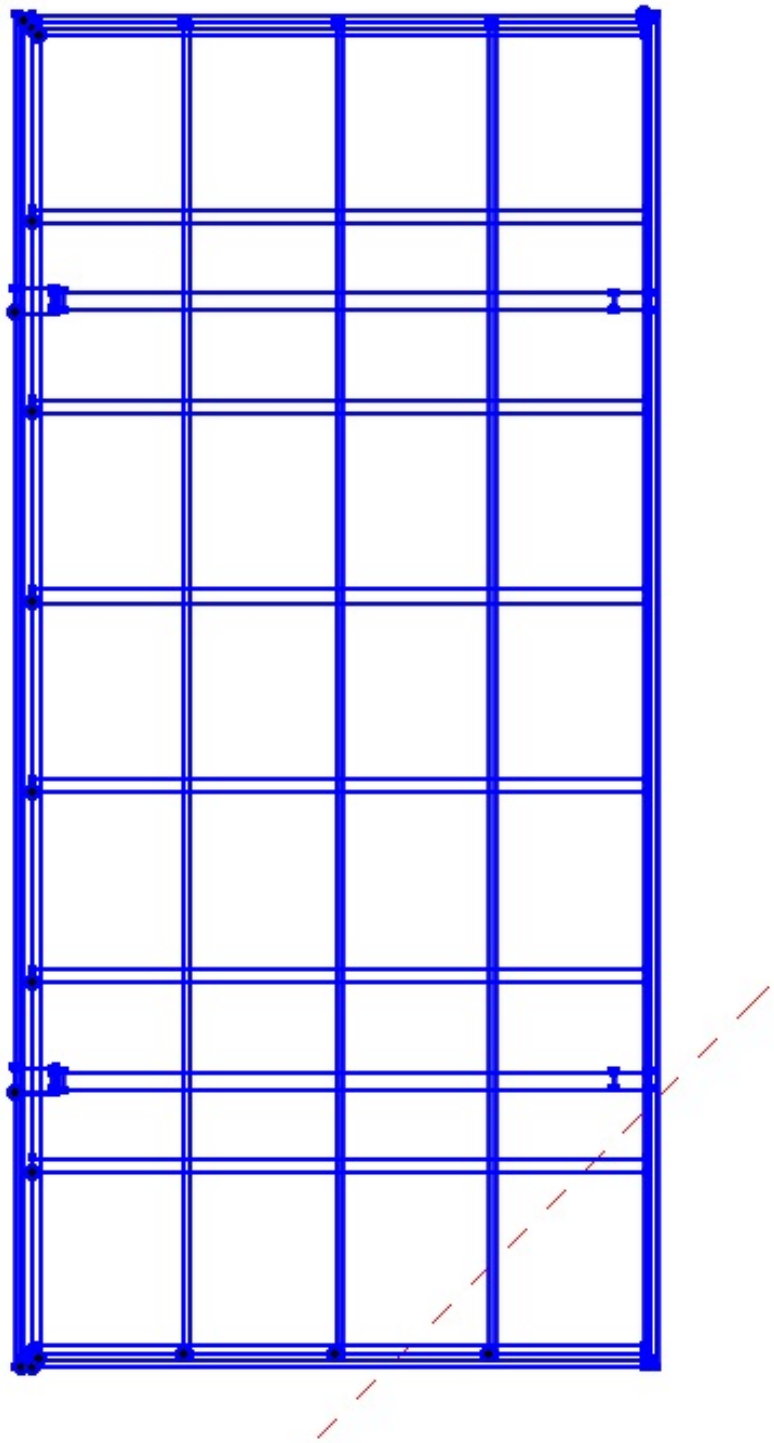


平面の表記が変わり、カーポートが分解された状態になります。

2. 今回は破線のラインでカットを行います。

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-16 11:45:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=702&artlang=ja

オブジェクト・窓

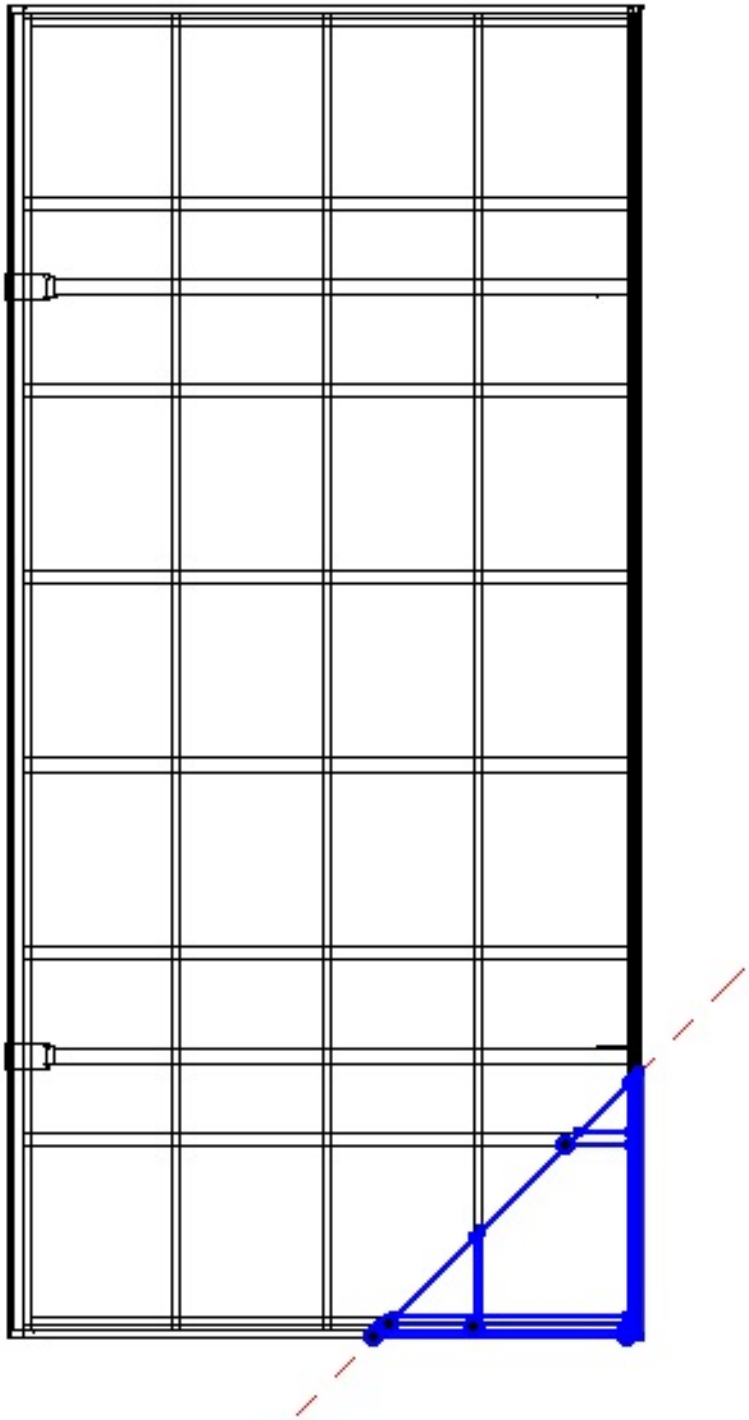


モルフになったカーポートを選択した状態のまま、メニューバーの加工より分割を選択します。

3. そのまま
   カットするライン

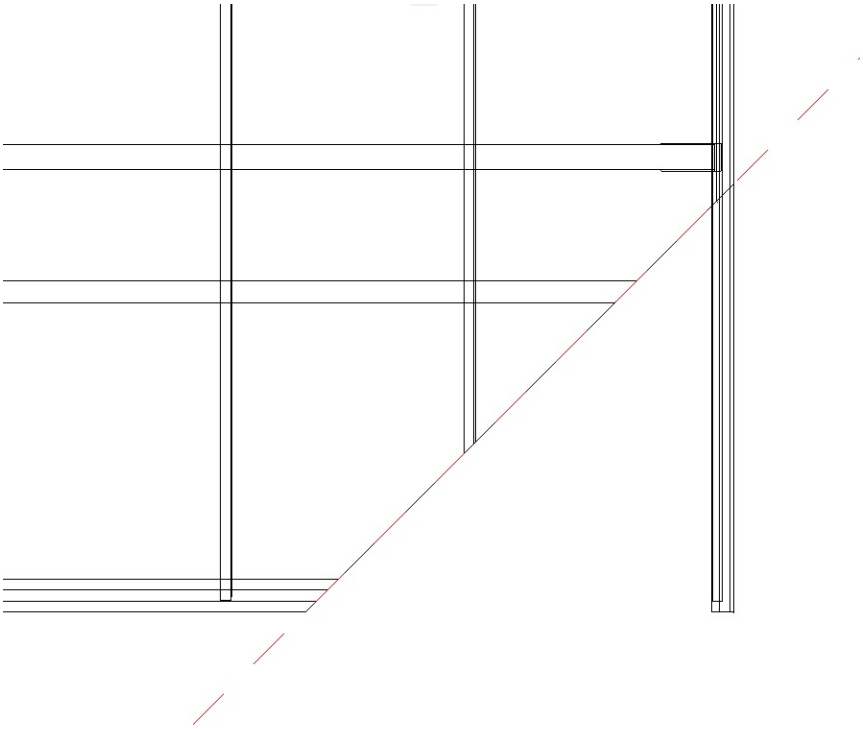
   の端と端をなぞるようにクリックするとマウスが目 のマークになります。

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-16 11:45:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=702&artlang=ja

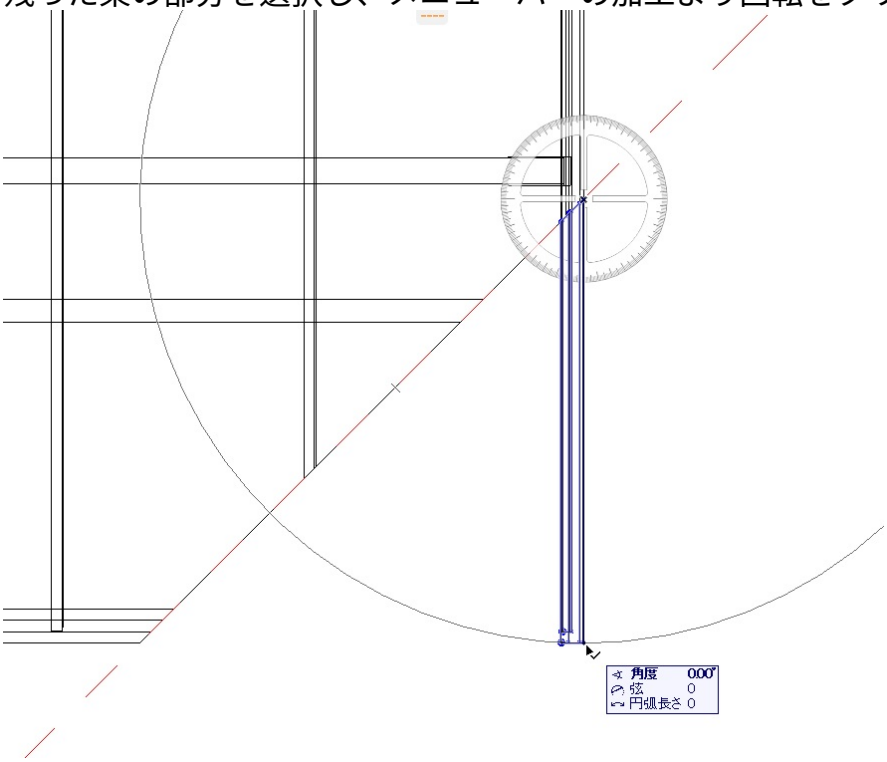


4. 適当な場所でクリックするとカットラインで分割されます。
   カットされた部分を全て削除するとカットした所が切りっぱなしになりますので、一部梁の部分を残し削除します。

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-16 11:45:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=702&artlang=ja

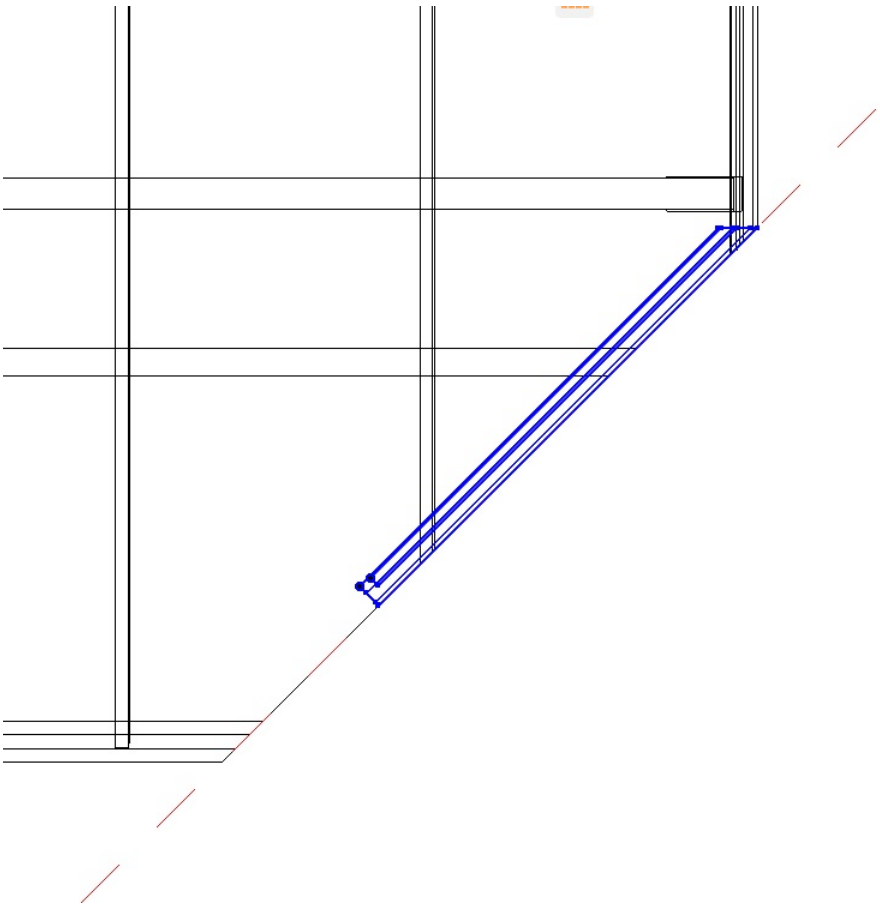


5. 残った梁の部分を選択し、メニューバーの加工より回転をクリックします。

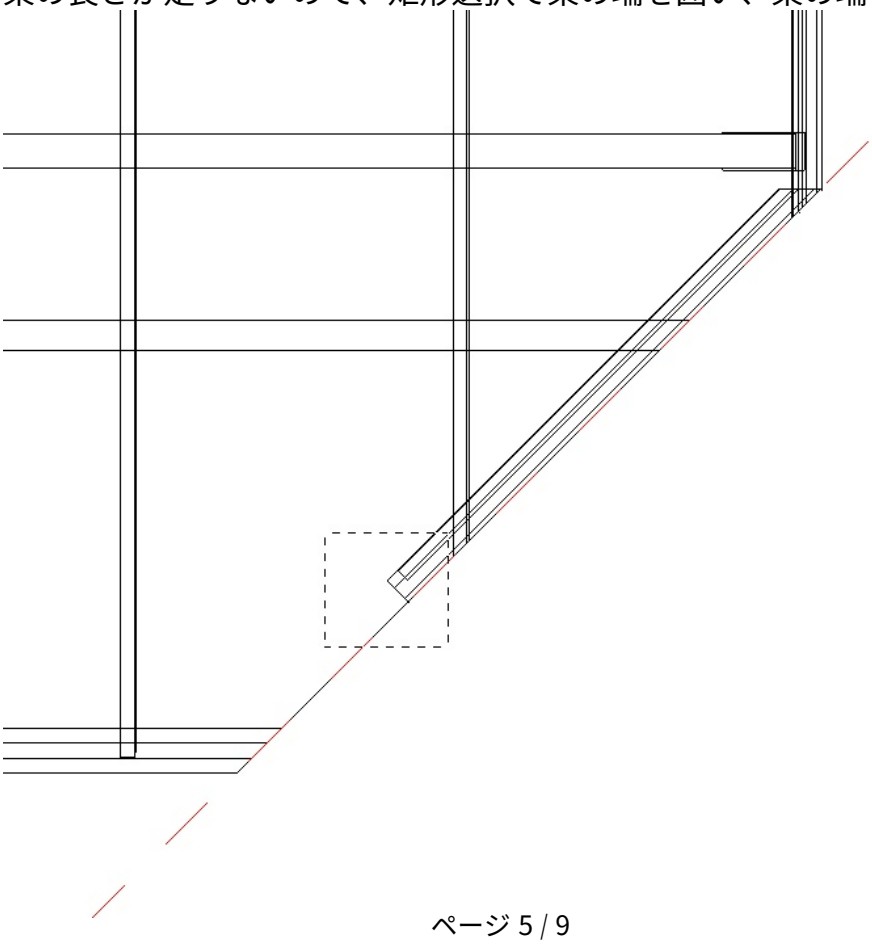


梁の端を結ぶようにクリックすると最初にクリックした位置が軸となり回転出来ますので、カットラインに合わせるように回転します。

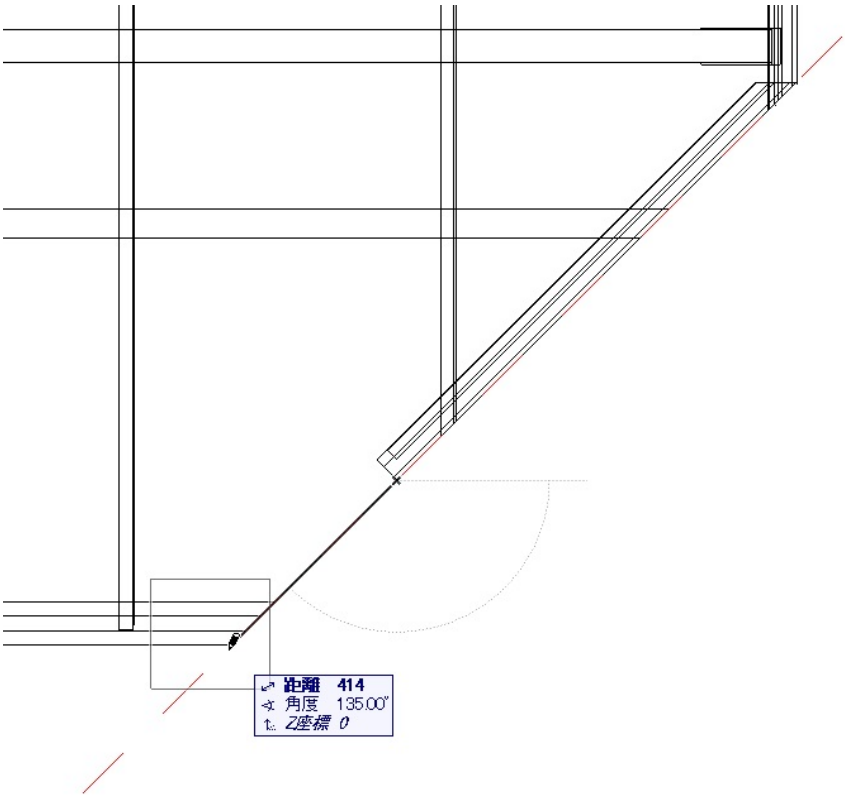
(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-16 11:45:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=702&artlang=ja

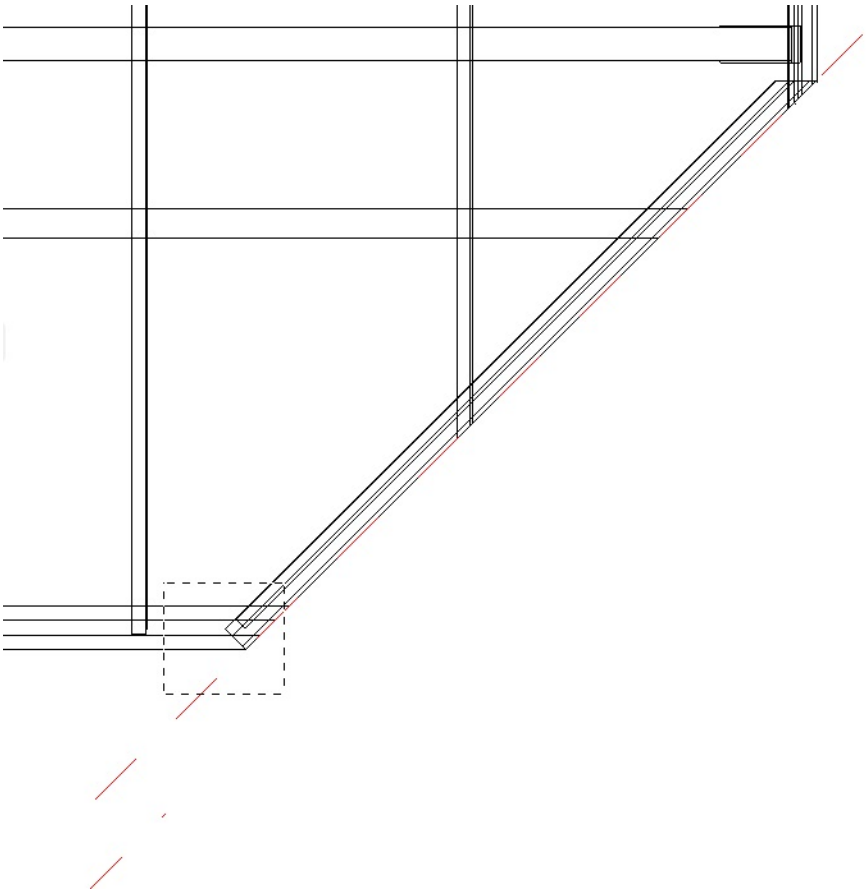


6. 梁の長さが足りないので、矩形選択で梁の端を囲い、梁の端を移動させます。



(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-16 11:45:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=702&artlang=ja

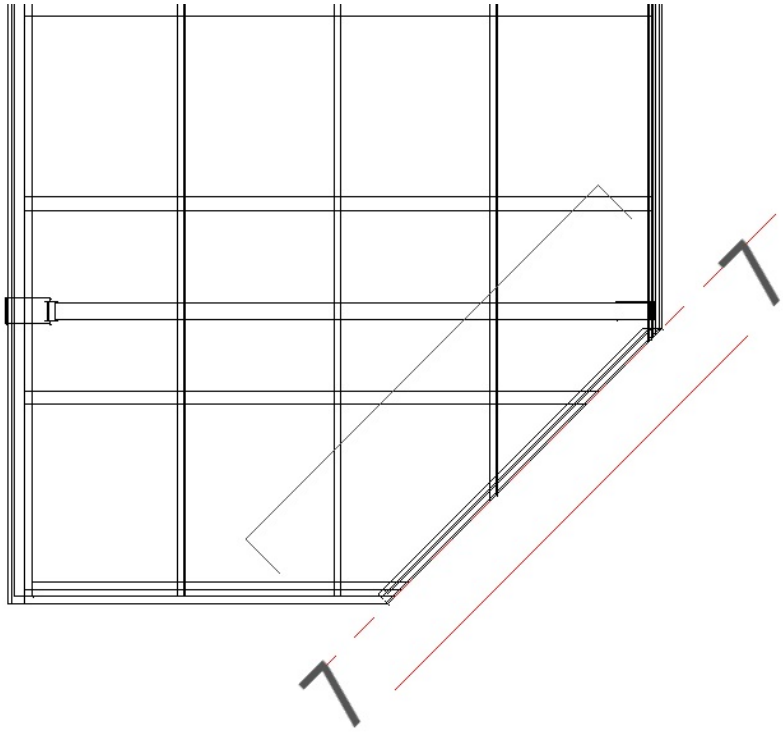


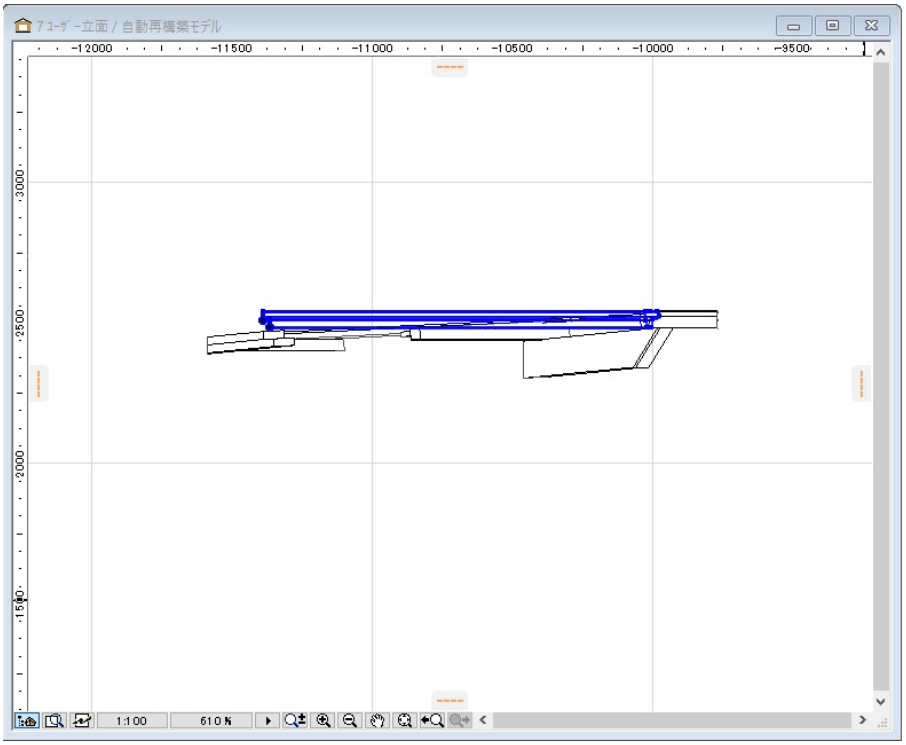


7. 屋根の部分に勾配があるため、立面図を立ち上げて、平面上で回転した梁を立面図上でも回転させます。

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-16 11:45:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=702&artlang=ja

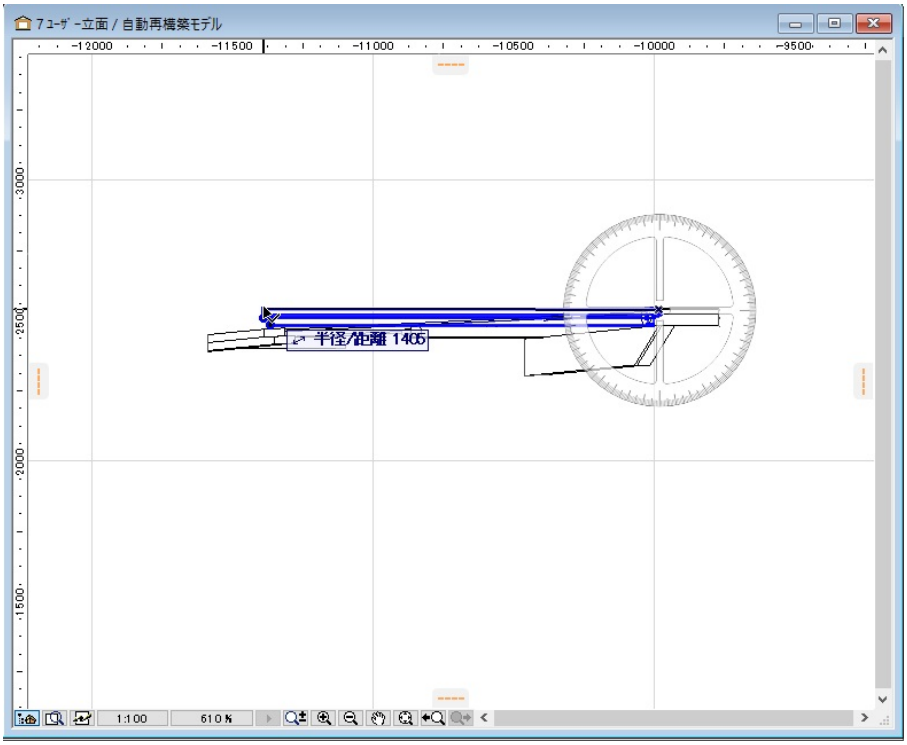
オブジェクト・窓

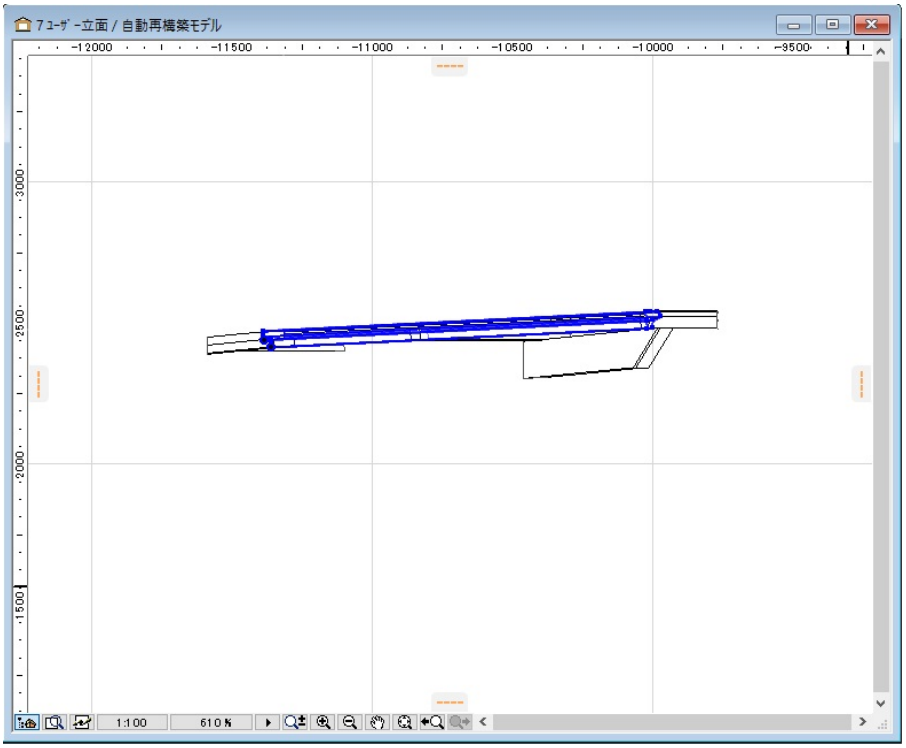




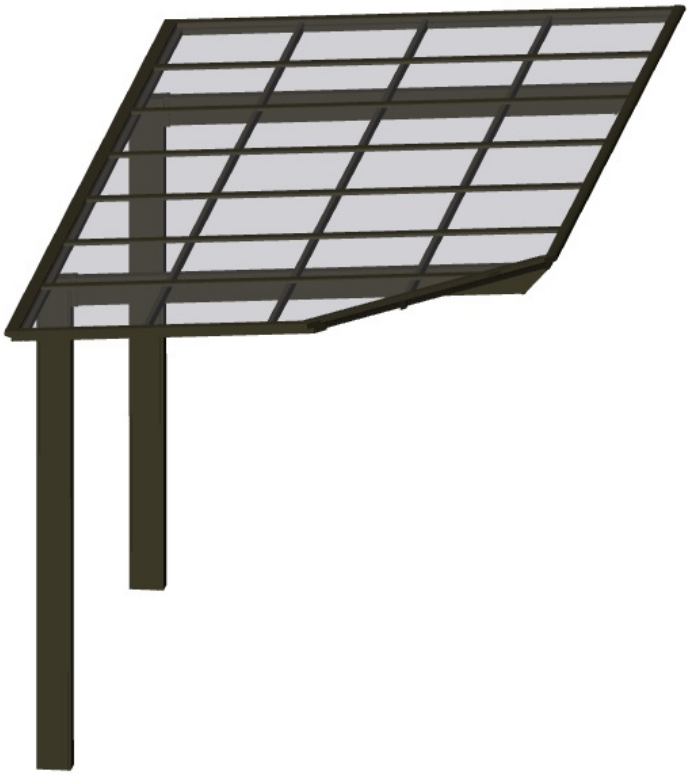
(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-16 11:45:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=702&artlang=ja

オブジェクト・窓





(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-16 11:45:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=702&artlang=ja



屋根の形状や梁の形状により、上記手順で残した梁の加工が行えない場合もあります。（R屋根など）

※上記の手順動画を添付致しました。

関連項目

- カーポートやテラスの屋根の材質がモルフ変換すると消える
- モルフツール

一意的なソリューション ID: #1701
製作者: ヘルプデスク
最終更新: 2019-05-09 11:40

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-16 11:45:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=702&artlang=ja